

マークをクリックするとそのページを見ることができます



発生動向総覧
P.2-3

<11週> インフルエンザ 今シーズンの流行はほぼ終息 / 感染性胃腸炎はこの10年間で最大の定点当たり報告数 / その他最新動向



注目すべき感染症
P.4

<麻疹流行状況> 2000年第11週(3月13日～3月19日)現在、報告患者総数は424で、定点当たり報告数は0.14である



病原体情報
P.5

インフルエンザウイルス分離報告 B型は広島市、福岡市、仙台市、大阪市より1件ずつ / 感染性胃腸炎 今シーズンのSRSV検出報告数は減少傾向に



IASRからの速報
P.6

B型インフルエンザウイルスの分離 大阪市



海外感染症情報
P.7

コンゴ民主共和国でのマールブルグ病 / Bウイルスに感染したサファリパークのサルを処分 - 英国



感染症の話
P.8-10

性器クラミジア感染症
成人では性行為により、また新生児は妊婦である母親から感染し、女性感染者数は増加傾向にある



読者のコーナー
P.11



グラフ総覧(11週)
P.12-18



11週のデータ
P.19-26



発生動向総覧

第11週コメント 3月27日集計分

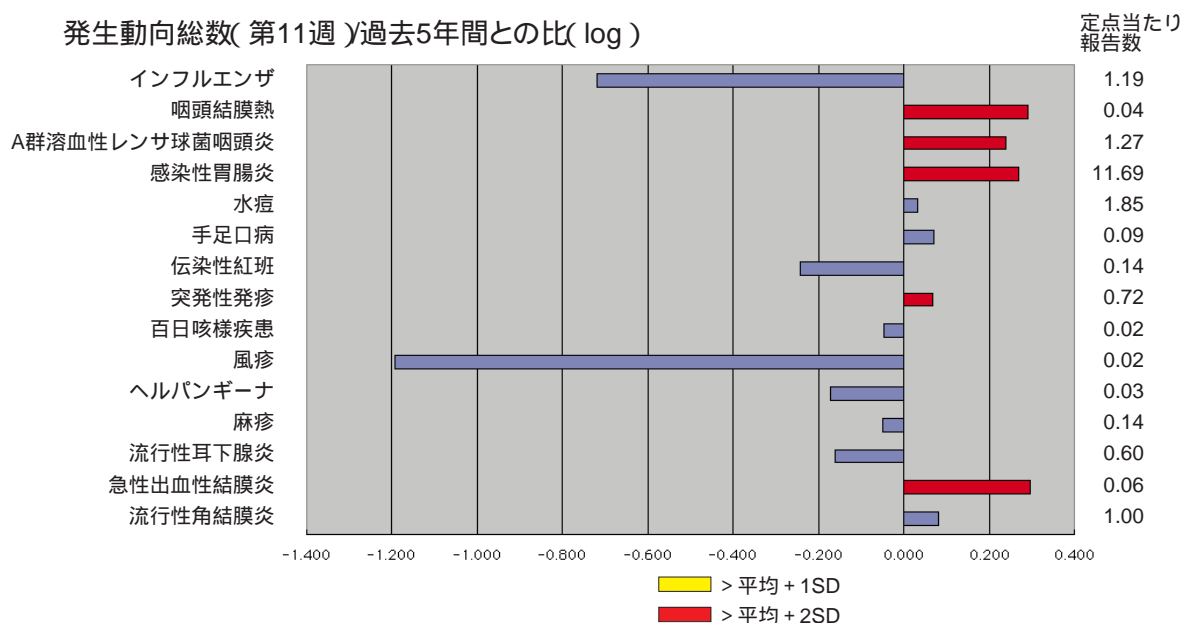
全数報告の感染症

- 1類感染症の報告はない。
- 2類感染症: コレラ1例(推定感染地: フィリピン)
 - 細菌性赤痢16例(推定感染地: 国内2例、インド6例、ネパール2例、フィリピン2例、ケニア1例、ベトナム1例、インドネシア1例、不明1例)
 - 腸チフス1例(推定感染地: タイまたはベトナム)
- 3類感染症: 腸管出血性大腸菌感染症13例
- 4類感染症: アメーバ赤痢6例、
 - 急性ウイルス性肝炎14例 A型8例__推定感染地: 国内6例、ベトナム1例、英国1例
 - B型3例__性行為感染1例、その他1例、不明1例
 - C型3例
 - 劇症型溶血性レンサ球菌感染症1例、後天性免疫不全症候群11例、
 - 髄膜炎菌性髄膜炎1例、梅毒8例、レジオネラ症2例、
 - マラリア2例 熱帯熱マラリア1例(推定感染地: ベナン)
 - 三日熱マラリア1例(推定感染地: インドネシア)

定点把握の対象となる4類感染症(週報対象のもの)

インフルエンザの定点当たり報告数は前週を更に下回り、今シーズンの流行はほぼ終息したと考えられる。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎の定点当たり報告数が例年の同時期より多い。感染性胃腸炎は患者報告数が急増しており、過去10年間で最大の流行曲線を描いている(13ページグラフ総覧、感染性胃腸炎参照)。患者の年齢階級別で見ると、1歳児と2歳児で全体の約3割を占め、ピークは1歳にある(病原体については5ページ参照)。麻疹は依然大阪府、千葉県、香川県で流行がみられ、患者報告数が多くなっている(4ページ注目すべき感染症参照)。非流行期の咽頭結膜熱と急性出血性結膜炎の定点当たり報告数が例年より多くなっている。

発生動向総数(第11週)過去5年間との比(log)

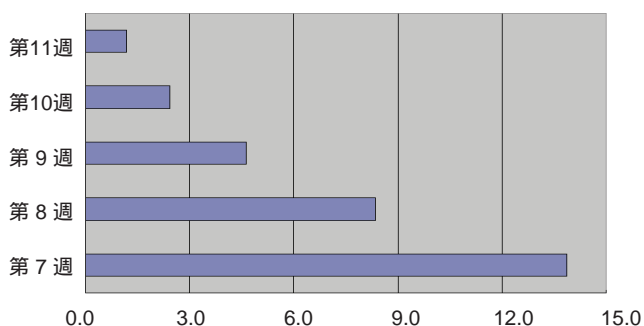


当該週と過去5年間の平均(過去5年間の前週、当該週、後週の合計15週の平均)の比を対数にてグラフ上に表現した。1標準偏差を超えた場合黄で、2標準偏差を超えた場合赤で色分けしている。

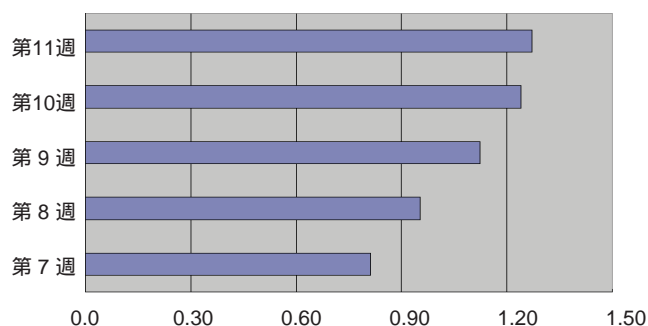
最近の注目疾患-5週間の動き

インフルエンザは、前週の定点当たり報告数が2.4、今週は1.2となっており、5週連続で前週より減少している。A群溶血性レンサ球菌咽頭炎、感染性胃腸炎は5週連続で定点当たり患者報告数が増加しており、水痘の定点当たり報告数はほぼ横ばいとなっている。麻疹患者の定点当たり報告数は6週続けて前週を上回り、大阪府、香川県、千葉県などで依然流行中とみられ、まとまった数の患者報告がある。麻疹は例年春にかけて患者数が増加するので、今後も疾患の動向に注意が必要である。

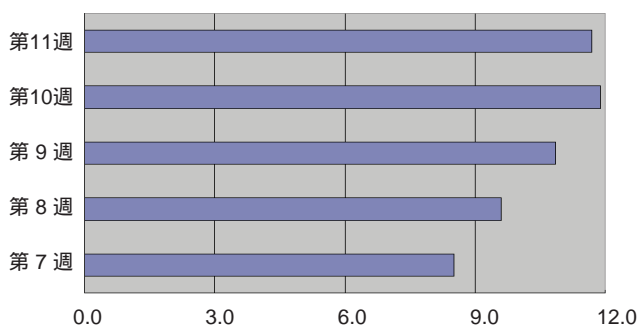
インフルエンザ



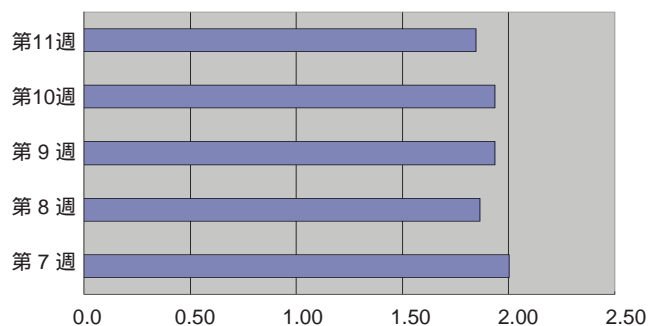
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



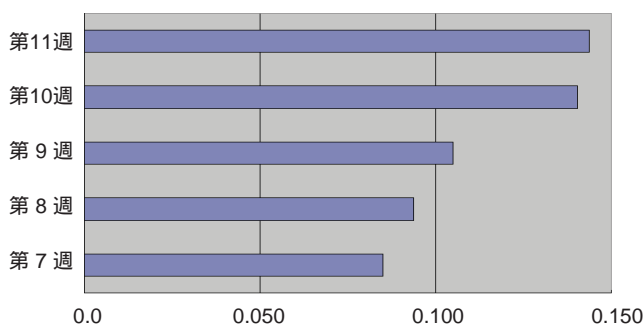
感染性胃腸炎



水痘



麻疹



(注) グラフの横軸は各疾患の定点当たり報告数(報告総数/定点総数)を表す。疾患によって目盛りのスケールが違うことに注意。



注目すべき感染症

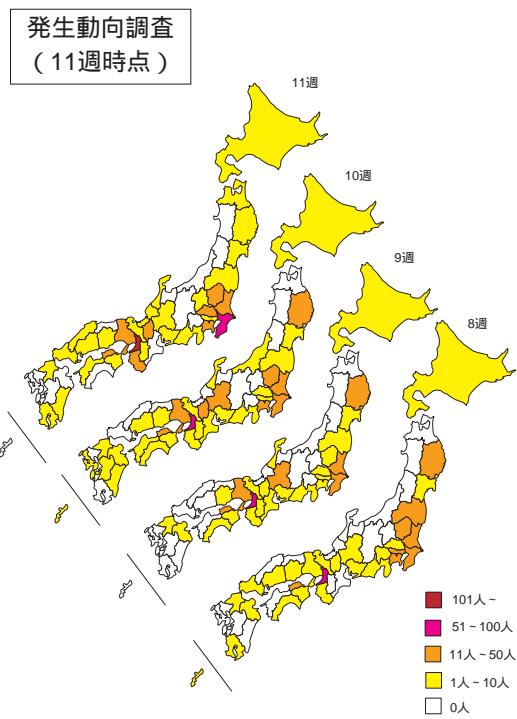
麻疹流行状況

2000年第11週(3月13日 ~ 3月19日)の、全国定点医療機関からの麻疹報告患者総数は424で、定点当たり報告数は0.14である。2000年第1週からの累積患者数は2,802、性別内訳は男1,552、女1,250とやや男性に多い。年齢階級別では1歳未満369(うち6ヶ月未満41)、1歳693、2歳326、3歳219、4歳185、5~9歳593、10~19歳374、20歳以上43となっている。1999年4月より施行された「感染症の予防及び感染症の患者に対する医療に関する法律(以下新法)」によれば、小児科定点から報告される麻疹患者は18歳未満の小児であるが、小児科を受診する成人麻疹患者もあり、実際はこれらの症例が小児科定点を通じて報告されている。新法では別に「成人麻疹」という項目を設けてサーベイランスを行っているが、これらの症例は基幹病院定点からの報告であり、多くは入院を要するような比較的重症例であると考えられる。2000年第1週からの成人麻疹累積患者数は24で、年齢階級別では、~19歳4、20~24歳10、25~29歳7、30~34歳3、35歳~が0となっている。

今年の麻疹流行曲線(15ページグラフ総覧、麻疹参照)をみると、過去10年間と比較して特別大きな流行ではないが、98、99年よりは定点当たり報告数は多くなっている。現在のところ、都道府県別では、以下の地図グラフで示すように、大阪府、千葉県、香川県で患者報告数が多くなっている。

世界の主要諸国における麻疹ワクチンの接種率は90%以上になっているにもかかわらず、日本では平均約77%にとどまっている(平成12年予防接種副反応研究班)。年間麻疹発症者を100人以内にとどめるなど、厳しい麻疹コントロールを行っている米国では、日本はドイツやフィリピンとともに「麻疹輸出国」のひとつと言われている。(1998年にはアラスカに、今年に入ってアメリカ本土に輸出例がでている。)

麻疹に罹患した場合、肺炎や脳炎による合併症による小児の死亡率は高く、全国平均でも1~2%にのぼる。麻疹の患者発生ピークは4~5月であり、今後の疾患の動向に注意が必要である。





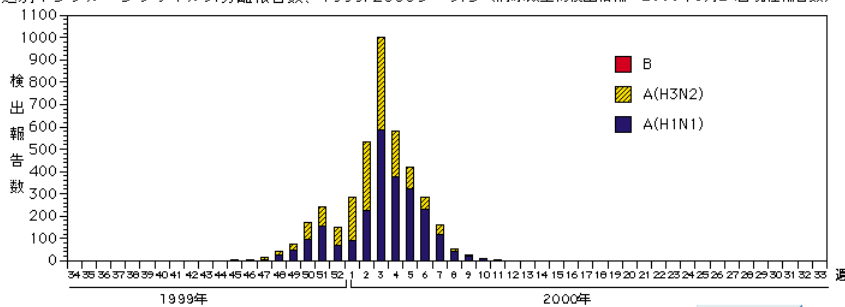
病原体情報

インフルエンザ 1999/2000シーズン*(2000年3月24日現在報告分)

病原微生物検出情報事務局に入ったインフルエンザ分離報告をまとめると、A/香港型ウイルス(H3N2)は1,625、A/ソ連型ウイルス(H1N1)は2,439とソ連型の分離が多くなっている。今シーズンのB型分離報告は広島県、福岡市、仙台市、大阪市より1件ずつ計4件である。

*1999/2000シーズンは1999年第34週(8/22-8/28)から。

週別インフルエンザウイルス分離報告数、1999/2000シーズン(病原微生物検出情報:2000年3月24日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの分離報告を図に示した。



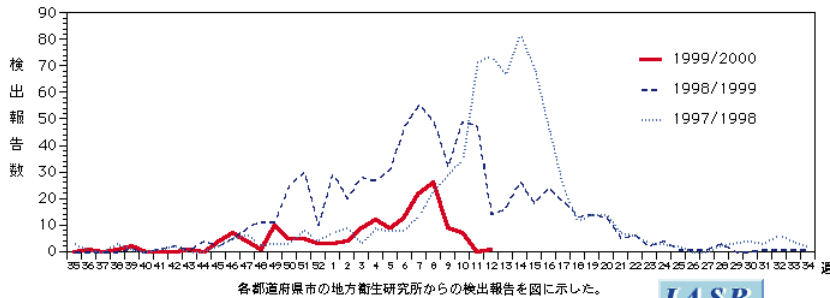
Infectious Agents Surveillance Report

感染性胃腸炎 1999/2000シーズン* SRSVおよびロタウイルス 検出報告(2000年3月24日現在)

今シーズンのSRSV検出総数は418件で、検出報告数は1999年第50週をピークに減少傾向にある。代わって、ロタウイルスの検出報告は徐々に報告数が増加傾向にある。今シーズンのロタウイルス検出総数は159件で、2000年に入って大阪府、新潟県、岩手県、滋賀県、奈良県、大分県などから計115件の検出報告があった。

*1999/2000シーズンは1999年第35週(8/29-9/4)から。

週別ロタウイルスの検出報告数、シーズン別比較(1997/1998、1998/1999、1999/2000)
(病原微生物検出情報:2000年3月24日現在報告数)

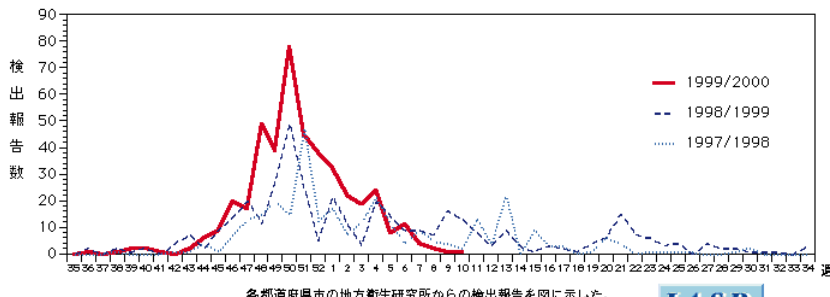


各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

週別SRSVの検出報告数、シーズン別比較(1997/1998、1998/1999、1999/2000)
(病原微生物検出情報:2000年3月24日現在報告数)



各都道府県市の地方衛生研究所からの検出報告を図に示した。



Infectious Agents Surveillance Report

IASR 病原微生物検出情報月報 **からの速報**

B型インフルエンザウイルスの分離 - 大阪市

大阪市では1999年12月4日～2000年3月13日までに184株のインフルエンザウイルスを分離したが、そのうち1株のみがB型ウイルスであった。

B型インフルエンザが分離された患者は大阪市内に住む1歳7カ月の女児で、2000年2月21日に発病し、40℃の発熱、上気道炎、食欲不振等の症状を呈した。分離されたインフルエンザウイルスはB/山形系統株に属すると考えられた。インフルエンザA型迅速診断キットは陰性であった。

大阪市立環境科学研究所 村上 司 久保秀幸 春木孝祐
大阪警察病院 尾上幸子

(病原微生物検出情報4月号-IASR vol.21 No.4, 2000-掲載予定記事より抜粋、詳細は同号参照)



海外感染症情報

コンゴ民主共和国でのマールブルグ病

WHO/CSR 2000年3月21日

3月13日にコンゴ民主共和国Orientale州Durbaから8名のマールブルグ病に罹患している可能性のある患者がWHOに報告された。

6人の患者の検体は南アフリカの国立ウイルス研究所に送られ、そのうち3検体がウイルス検査で陽性と確認された。他の3検体は初回の検査では陰性であったが、さらに検査を続行している。残り2症例については検査されたかどうか不明である。

1999年11月以来、Durba付近からマールブルグ病疑い症例30例が報告された。そのうちの12例は詳しく検査を行っても陰性であった。残りの18例のうち、11例は陽性と確認され、7例は疑い例であった。確認された8例と疑いの4例が死亡した。30例の発症日は1999年11月9日から2000年3月7日の間であった。確認例は金鉱夫(6名)、主婦(3名)、農夫(1名)、看護婦(1名)であった。

この地域での流行は持続しており、Durbaの金鉱と関連があるようである。調査は続行されているが、この地域の治安状態は悪く、通信や交通機関が貧弱なため、入手できる情報は限られており、WHOの事務局や本部では監視を続けている。



Bウイルスに感染したサファリパークのサルを処分 - 英国

Eurosurveillance weekly 2000年3月16日

Woburnサファリパークの11匹のアカゲザルがBウイルスに陽性であることが最近わかった。

Woburnサファリパークのサルの群は数が多く、英国には動物のレベル4施設は一カ所しかなく、入れる数にも制限があることから、群全体を処分する決定がなされた。アカゲザルがいる他の動物園やサファリパークは検査の準備をしている。

ヘルペスBウイルスはアカゲザルには病気を引き起こさないが、ヒトに感染するとしばしば致命的(アシクロビルの使用が可能となった後も9例のうち4例が死亡した)であり、生存してもふつう神経学的後遺症が残る。1932年にウイルスが確認されてから、世界中で40あまりの症例が報告されている。ほとんどがサルに噛まれての感染であったが、サルの体液への接触も感染の原因となりうる。

サルからヒトへの曝露の頻度を考慮すると、ヒトでのBウイルス感染は比較的稀ではあるが、動物園や実験動物などでは注意を要する。



感染症の話

性器クラミジア感染症

わが国で最も多い性感染症(Sexually transmitted disease, STD)

感染症新法で淋菌感染症、性器ヘルペスウイルス感染症、尖形コンジロームとともに第4類感染症としてSTD定点からの報告が義務付けられている(梅毒は全数届出疾患)。本疾患はこれまでの結核・感染症サーベイランス事業のSTDサーベイランス(旧サーベイランス)でも対象疾患に挙げられていたが、新法になってからの届け出状況をみると女性患者の報告数が急増している。その要因には旧サーベイランスに比べて新法では産婦人科定点が増加したことがあるが、女性感染者数が増加傾向にあることも推察される。

妊婦検診において正常妊婦の3-5%にクラミジア保有者が見い出されることから自覚症状のない感染者はかなりあるものと推測されている。

疫学 若年層の女性に多い

成人では性行為により感染するが、新生児は母親からの産道感染である。クラミジア感染は男女とも性的活動の活発な若年層に多いが、特に女性でその傾向が目立っており、24歳以下では男性患者数を上回っている。女性では感染を受けても自覚症状に乏しいため診断治療に至らないことが多く、無意識のうちに男性パートナーや出産児へ感染させることもあるので注意が必要である(図1)。

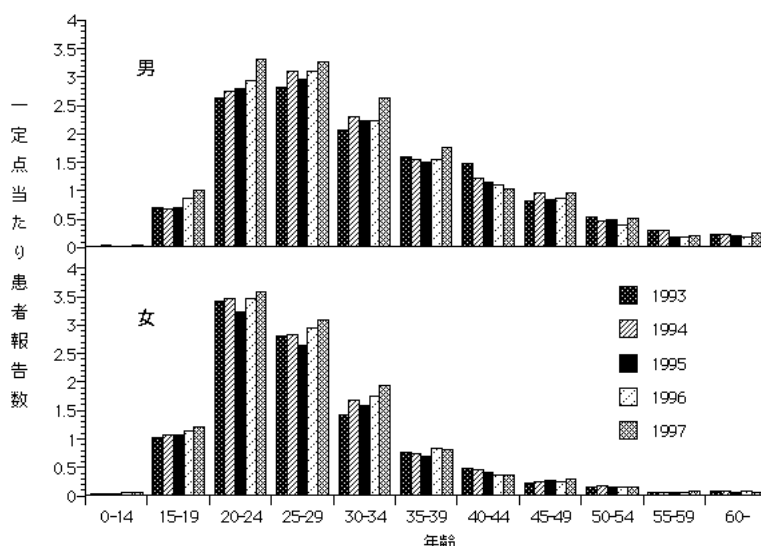


図1 年齢別性器クラミジア感染症患者発生状況、1993～1997年 (感染症サーベイランス情報)

病原体 クラミジア

クラミジア・トラコマチス (*Chlamydia trachomatis*)が病原体で(写真1)人工培地では増殖できない。本病原体はトラコーマの起原菌であることからこの名前がつけられたが、現在ではSTDの主要病原体として有名である。クラミジア・トラコマチスには3つの生物型(Lymphogranuloma venereum; LGV, Trachoma, Mouse)があり(最近ではMouseを別のクラミジアとする意見もある)そのうちLGVとTrachomaがヒトに病原性がある。生物型LGVは性病性リンパ肉芽腫症(単径リンパ肉芽腫症、第四性病ともいわれる)を起こすが、わが国では近年ほとんど発生をみない。生物型Trachomaは血清型によりトラコーマ流行地で眼疾患から検出されるクラミジア(血清型A-C)と非流行地で泌尿生殖器や新生児の眼から検出されるクラミジア(血清型D-K)に分けられる。わが国はトラコーマ非流行地であり、泌尿生殖器疾患患者や新生児の眼から検出されるクラミジアの血清型はD, E, F, Gが主体である。

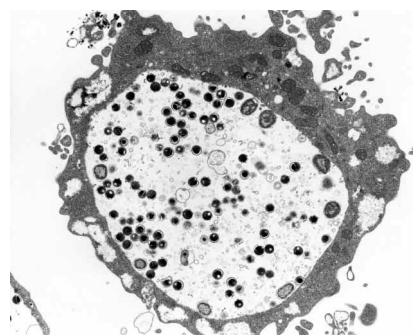


写真1

臨床症状

男性では尿道炎が最も多い。また、若年層の副こう丸炎の原因ともされている。排尿痛、尿道不快感、そう痒感などの自覚症状がでる。淋菌性尿道炎に比べて潜伏期間は長く2-3週間とされる。女性では子宮頸管炎、骨盤内炎(PID)、不妊などを起こすが、自覚症状のない場合が多い。そのため潜伏期間を特定するのは困難であるとされる。また、妊婦の感染は新生児のクラミジア産道感染の原因となり新生児肺炎や結膜炎を起こす。淋菌性尿道炎(gonococcal urethritis; GU)の治療にもかかわらず症状が軽減しない場合はクラミジアの感染が疑われる(淋病後尿道炎、postgonococcal urethritis; PGU)。LGVの感染では鼠径リンパ節の腫脹、化膿を起こし、致命的ではないが放置すれば陰部の象皮病などの原因となる。

病原診断

病原体分離が最も信頼性が高いが、時間を要すること、特殊な技術を必要とすることなどのために、抗原あるいは遺伝子検出法が用いられている。血清診断もあるが、確定診断には抗原あるいは遺伝子診断との併用が望ましい。

抗原検査では市販キットの入手が可能である。塗抹標本を蛍光抗体染色(FA)するものと、抗原物質を酵素抗体法(EIA)で測定するものがある。前者は感度が良いが、粒子の確認が必要なことから判定に熟練を要する。EIAは簡便な方法であるが、クラミジア属の共通抗原であるリポ多糖体(LPS)を標的の抗原としているために感染クラミジア種の鑑別はできない。

遺伝子検出も市販キットの入手が可能である。遺伝子増幅法が主体であるが、いずれもクラミジア・トラコマチスに共通のプラスミドが標的遺伝子である。検出感度は良いがクラミジアからプラスミドが脱落すると検出不能になる。また、検体中に遺伝子増幅阻害物質があると偽陰性になる。さらに、クラミジアの生死にかかわらず少数の粒子が存在しても陽性となることから、治療後の判定には注意を要する。

抗体測定についても市販キットが入手可能である。通常酵素抗体法(EIA)が用いられる。クラミジア全菌体を抗原とする方法と、抽出した種特異蛋白あるいは合成ペプチドを抗原とする方法がある。抗体は感染初期には出現しないことが多く治療しても残存する。したがって、抗体測定法は診断の補助手段として考えた方がよいが、PIDなど深部の感染では抗原検出が困難なことから本法が用いられる。

治療・予防

予防にはコンドームの使用、感染していないかどうか分からない相手との性的交渉を避けるなどである。

治療には抗生物質、とくにテトラサイクリン系薬剤、マクロライド系薬剤およびニューキノロン系薬剤が使用される。クラミジアは男女間でお互いに感染させるいわゆるピンポン感染があるため、両者の治療を同時に行うことが重要である。

感染症新法の中での性器クラミジア感染症の取扱い

性器クラミジア感染症は、第4類の定点把握対象疾患に定められており、患者定点として選定された医療機関は月単位にて保健所に届け出ることとなっている。報告のための基準は、以下の通りとなっている。

診断した医師の判断により、症状や所見から当該疾患が疑われ、かつ以下のいずれかの方法によって病原体診断や血清学的診断がなされたもの。

- ・病原体の検出
例:尿道、性器から採取した材料からの培養、蛍光抗体法など
- ・病原体の抗原の検出
例:尿道、性器から採取した材料からの酵素抗体法など
- ・病原体の遺伝子の検出
例:尿道、性器から採取した材料からの検出(PCR法等)など

なお、スクリーニングによる病原体・抗原・遺伝子に関する検査陽性例は報告対象に含まれるが、抗体陽性のみ場合は除外する。

(国立感染症研究所 ウイルス第一部リケッチア・クラミジア室 萩原敏且)



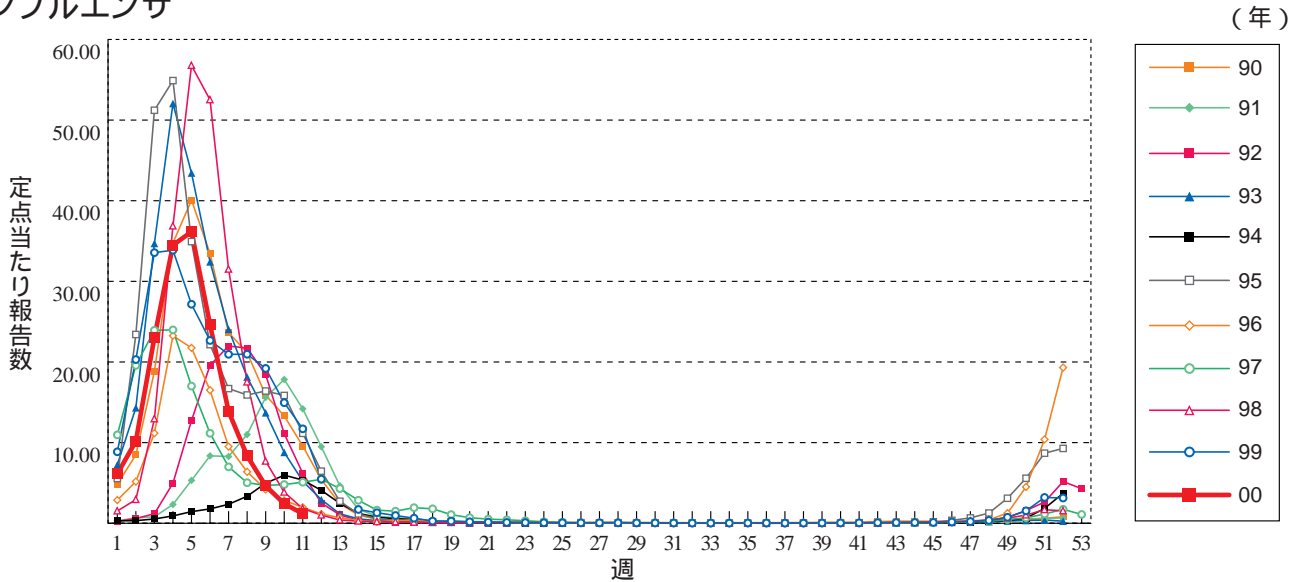
読者のコーナー

「読者のコーナー」では読者のみなさまからのご意見・ご質問をお待ちしております。
ご意見・ご質問は、題名(タイトル)の一番はじめにidwr-Q:をつけてこちらまでEメールでどうぞ。

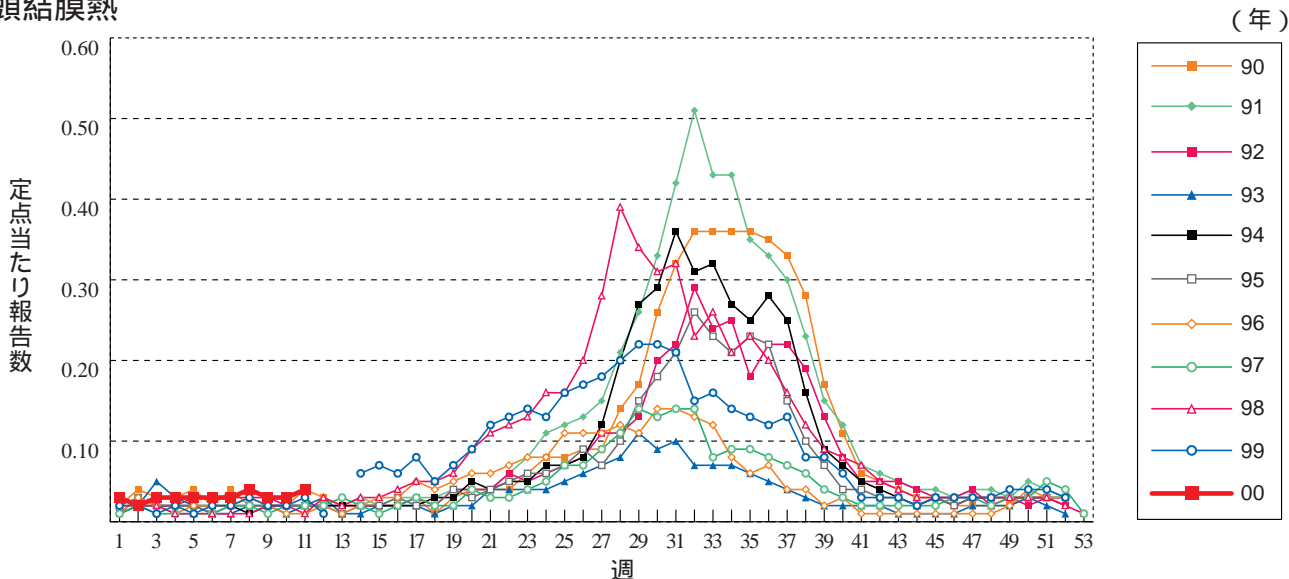
idsc-query@nih.go.jp

グラフ総覧(11週)

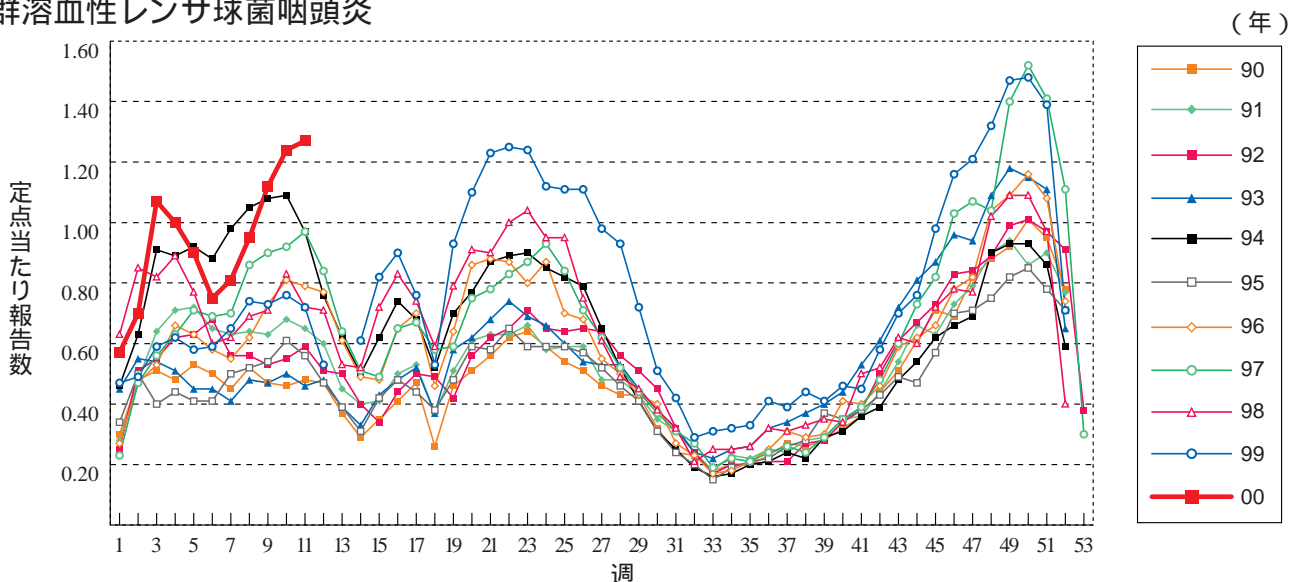
インフルエンザ



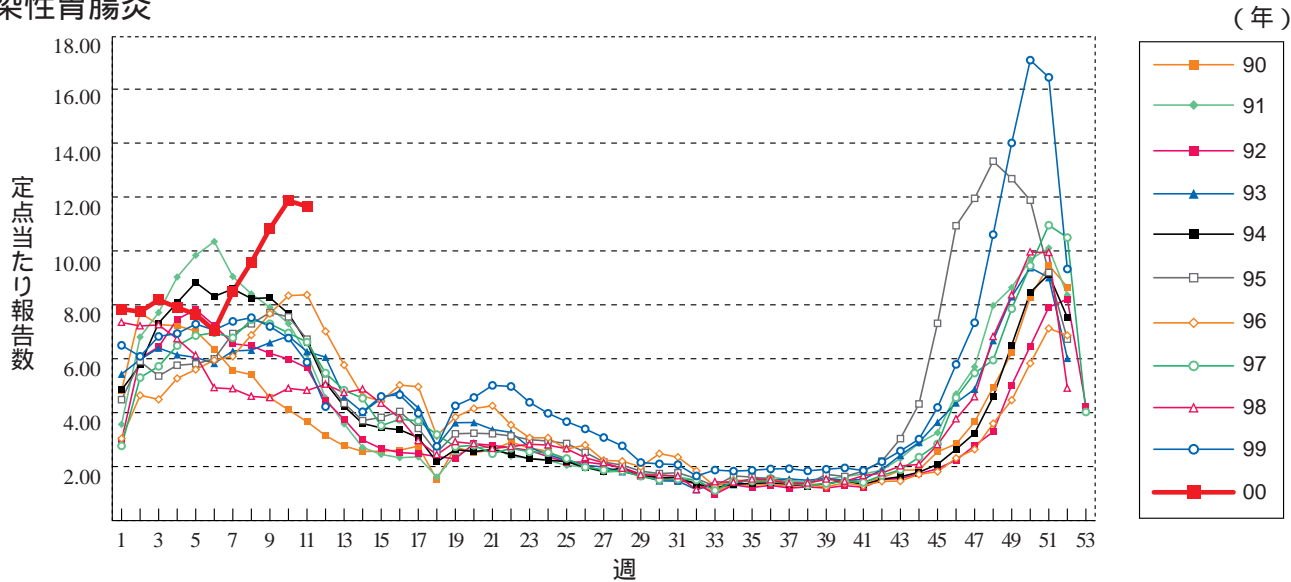
咽頭結膜熱



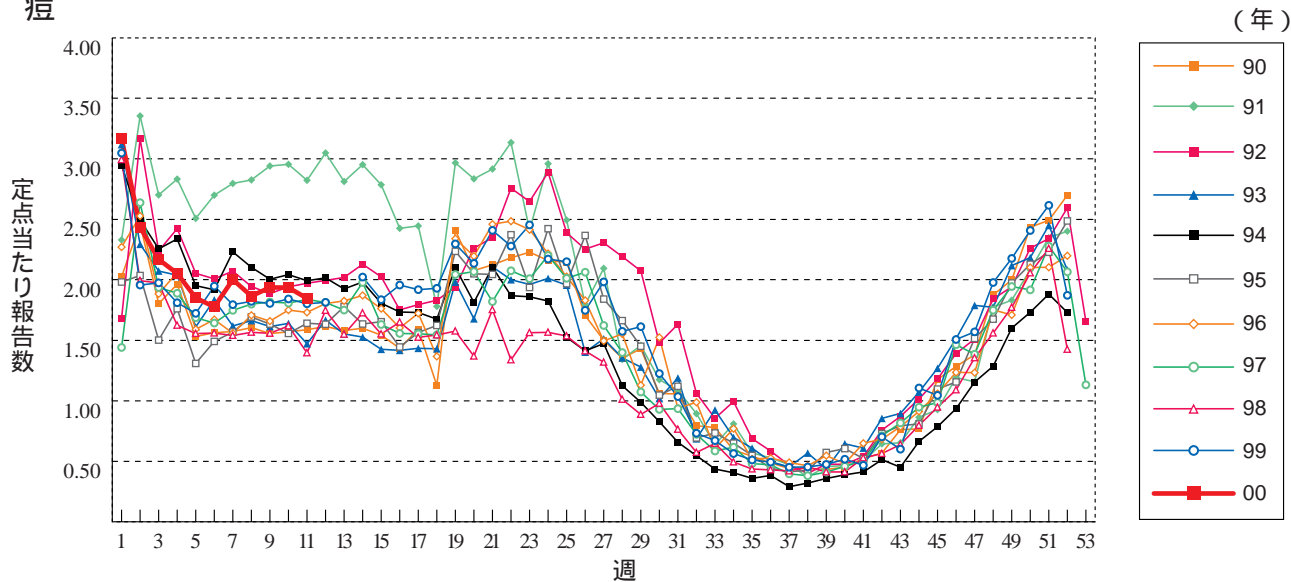
A群溶血性レンサ球菌咽頭炎



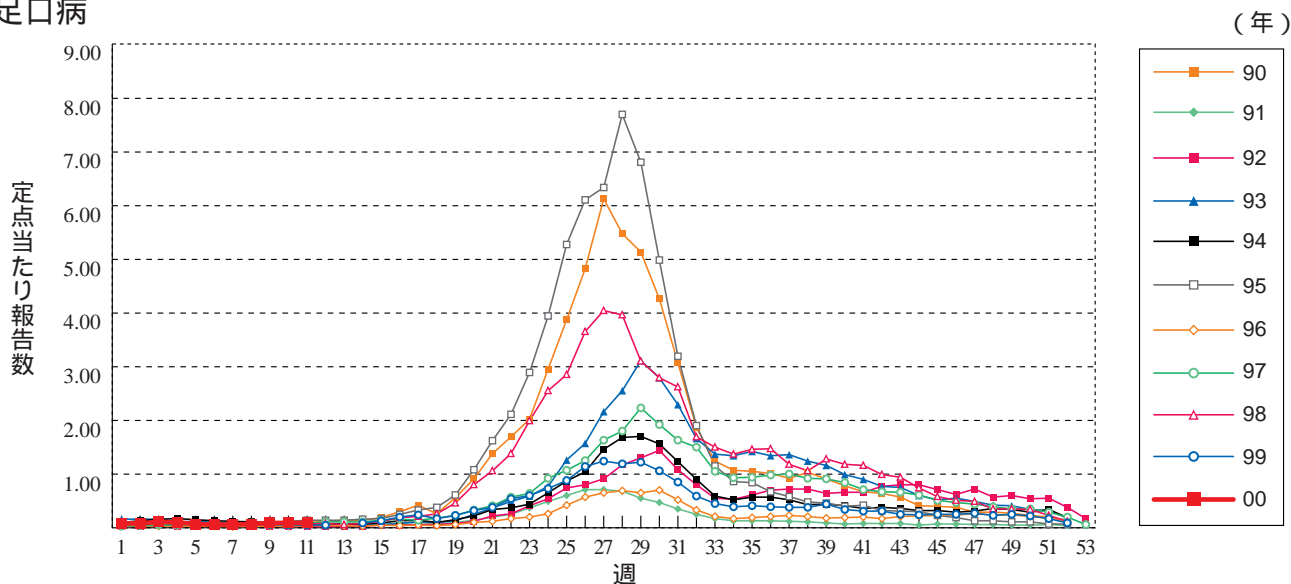
感染性胃腸炎



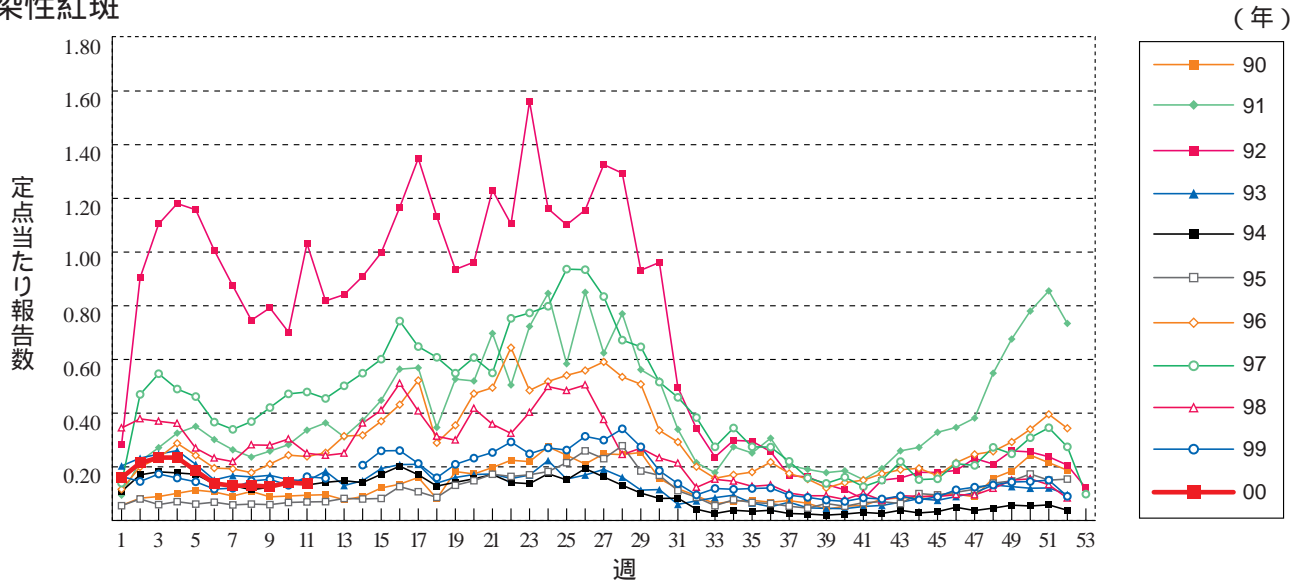
水痘



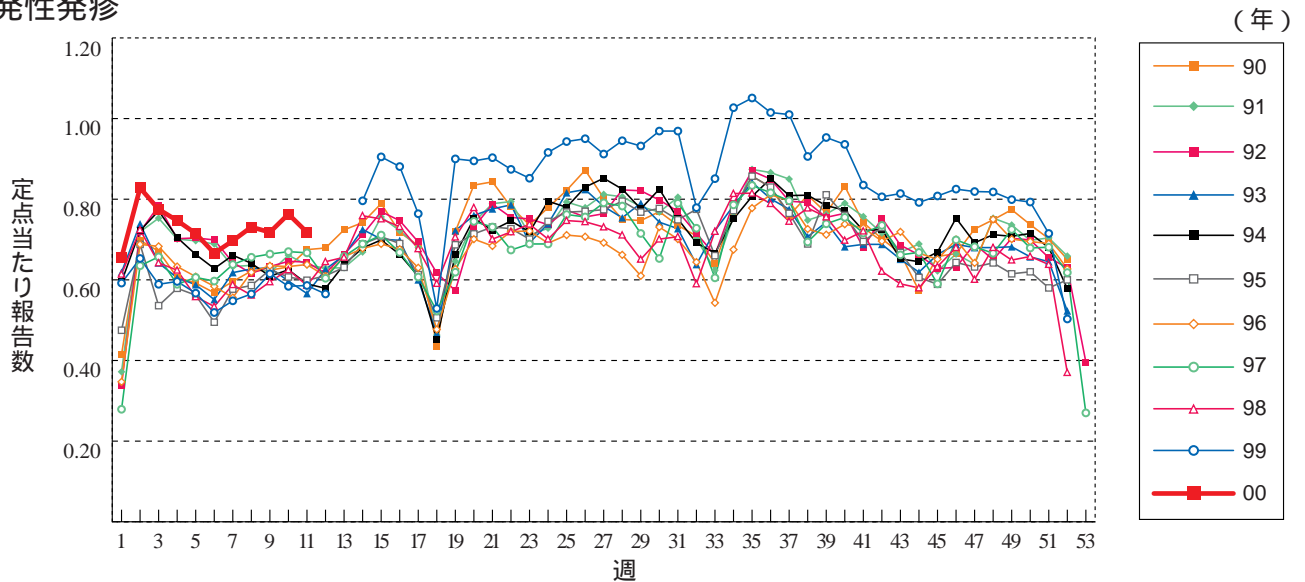
手足口病



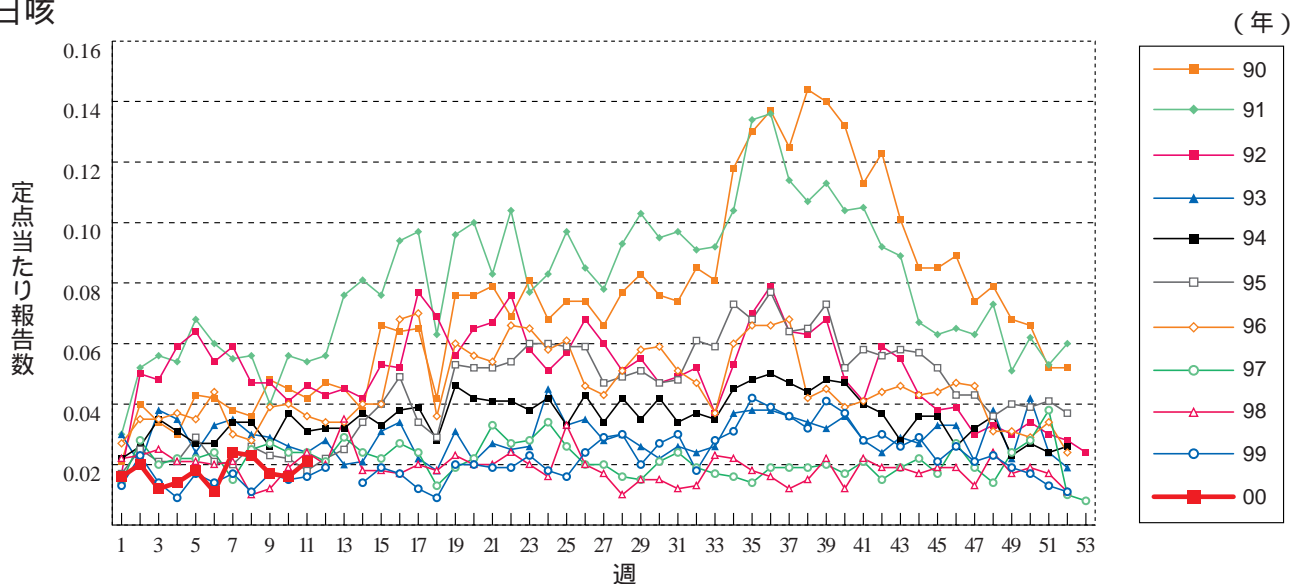
伝染性紅斑



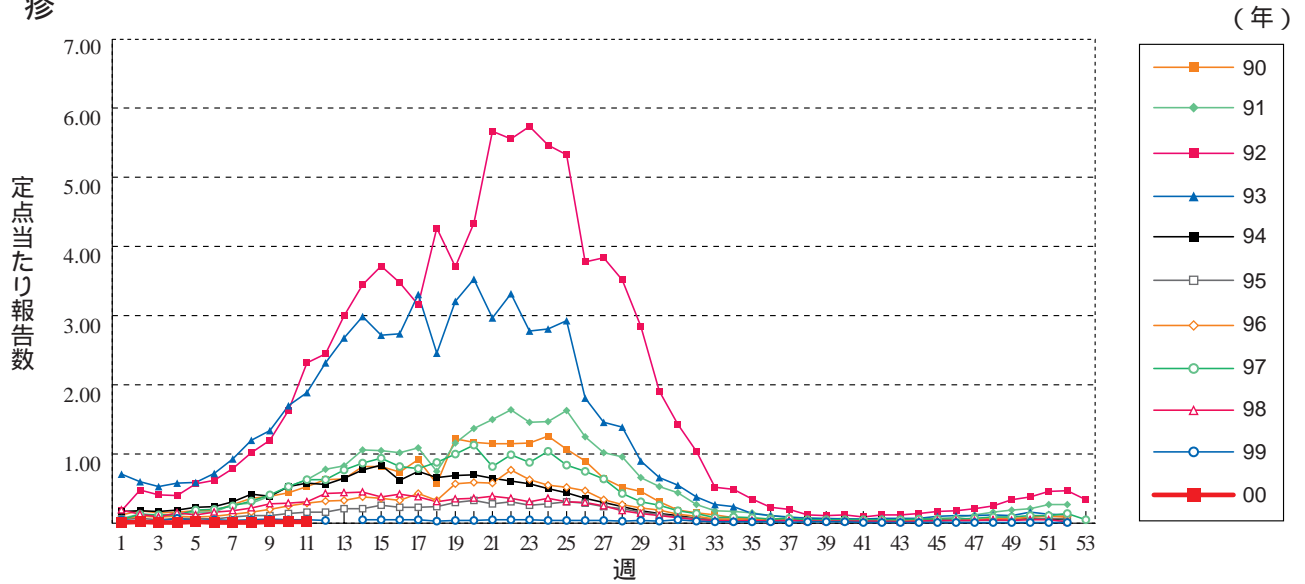
突発性発疹



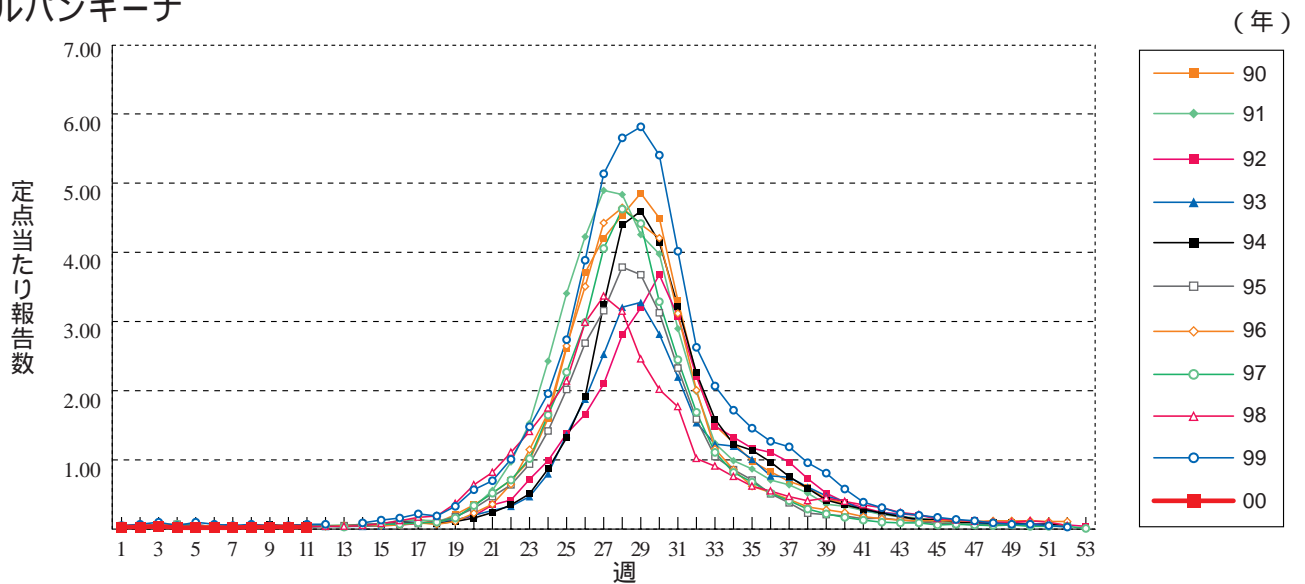
百日咳



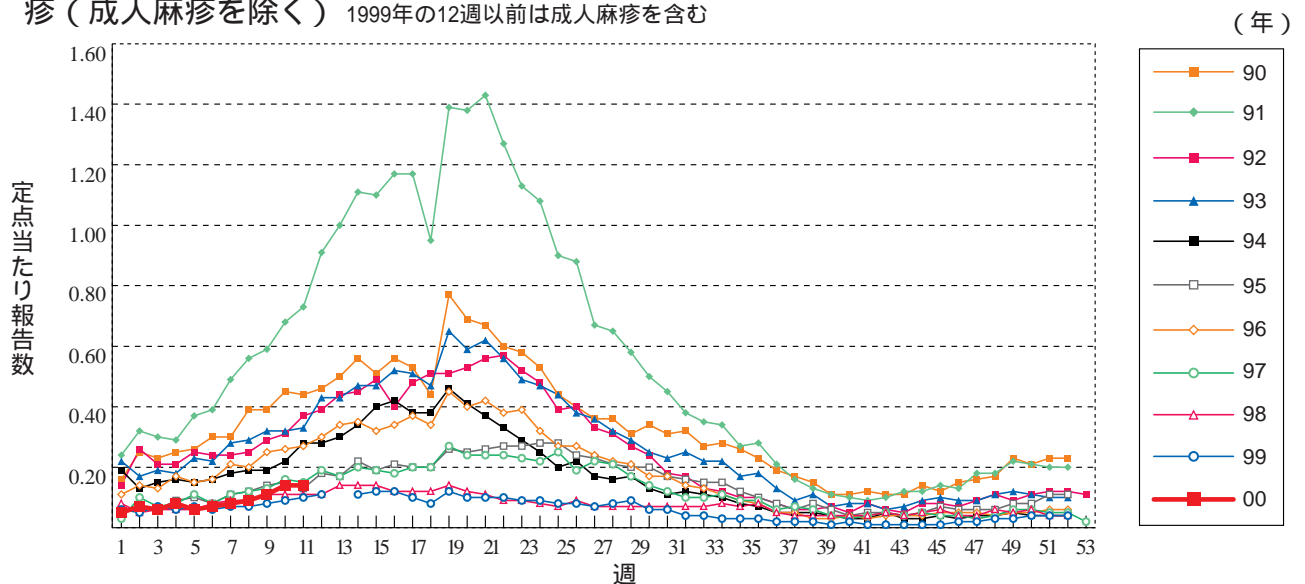
風 疹



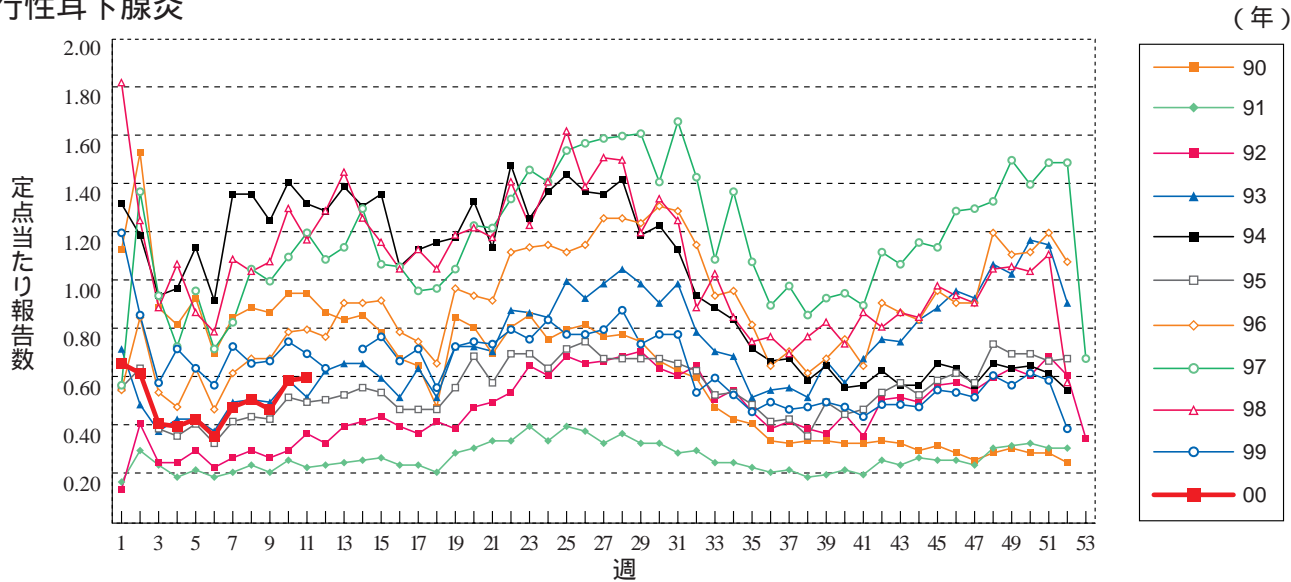
ヘルパンギーナ



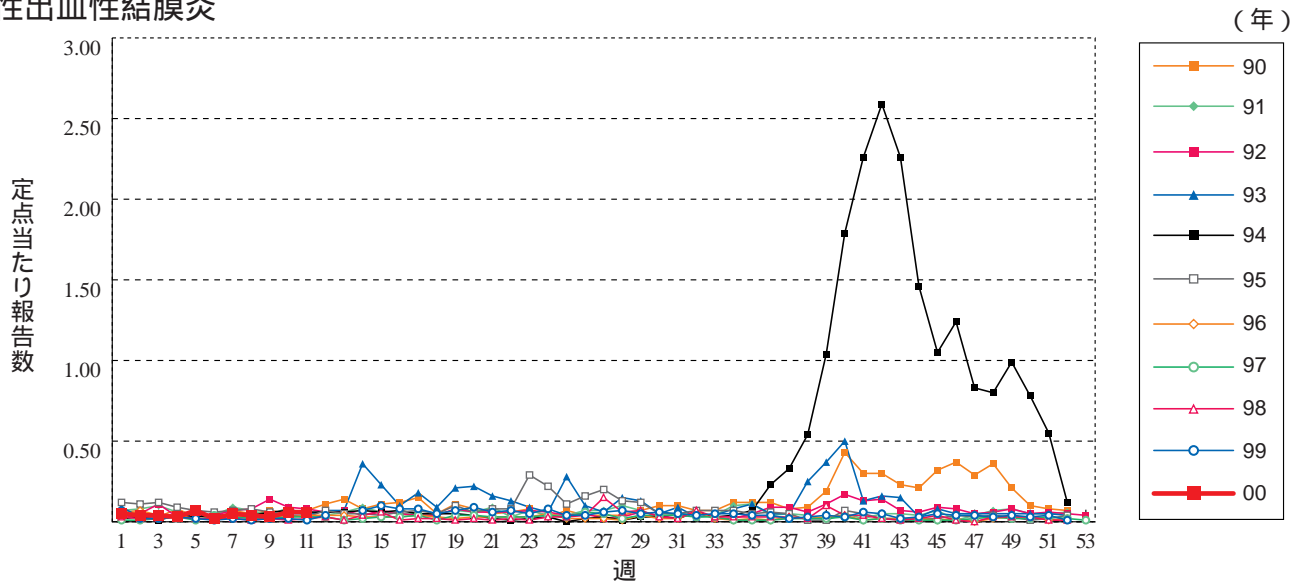
麻 疹 (成人麻疹を除く) 1999年の12週以前は成人麻疹を含む



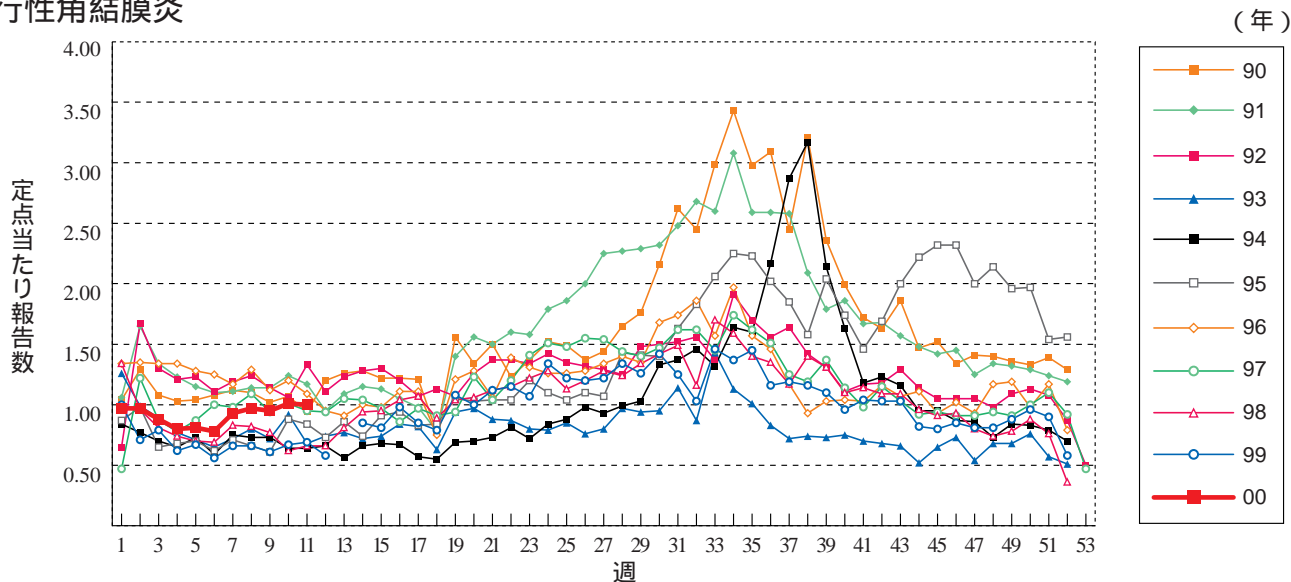
流行性耳下腺炎



急性出血性結膜炎

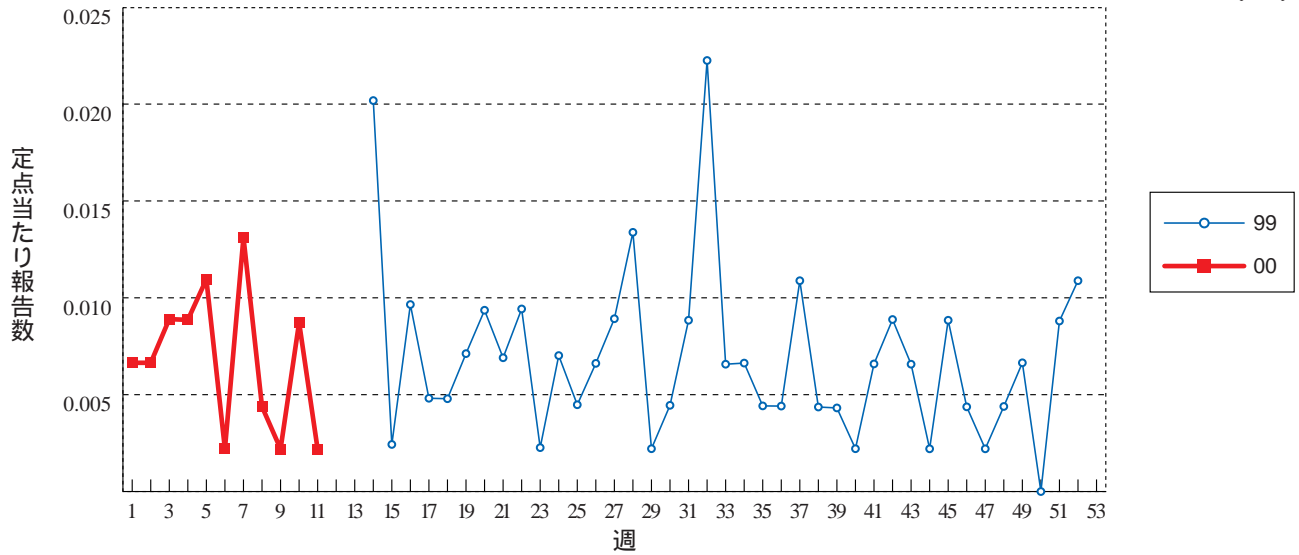


流行性角結膜炎



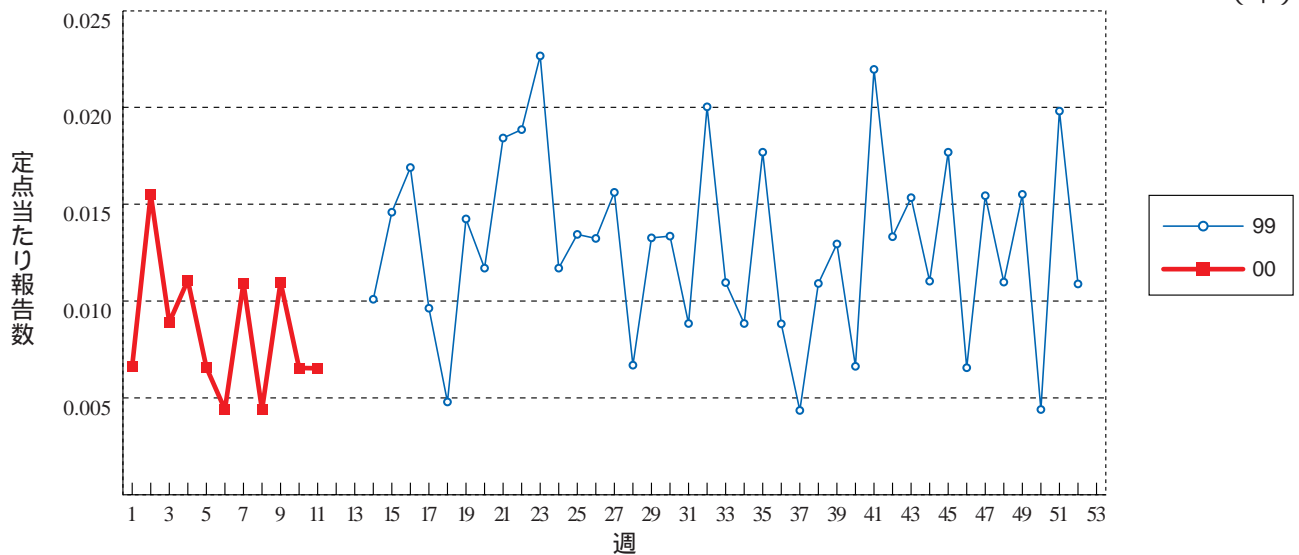
急性脳炎 (日本脳炎を除く)

(年)



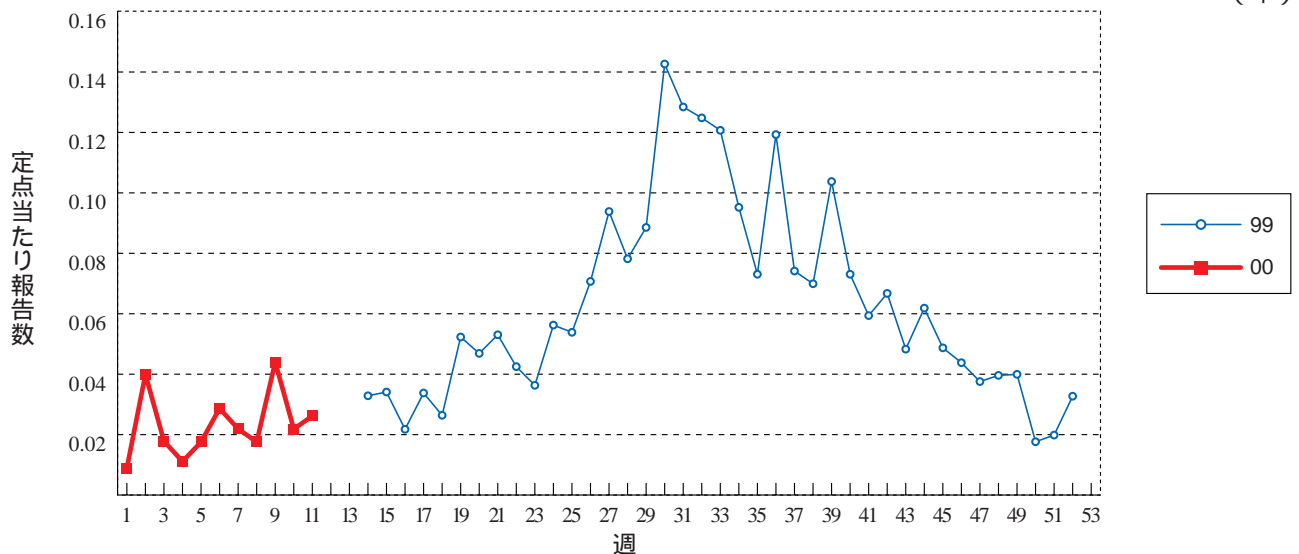
細菌性髄膜炎

(年)



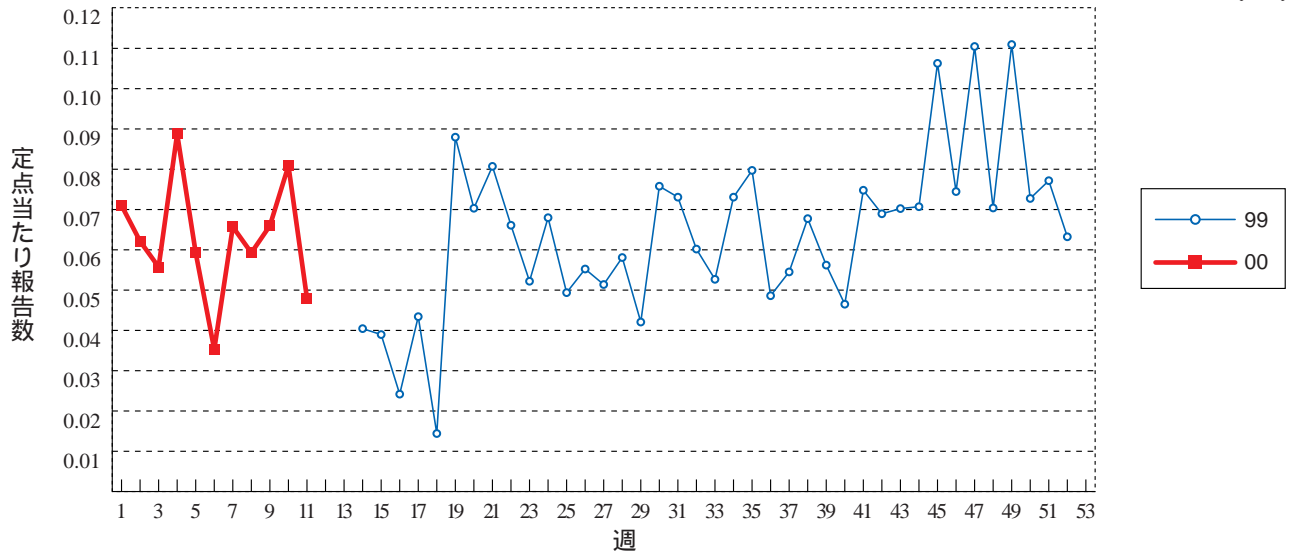
無菌性髄膜炎

(年)



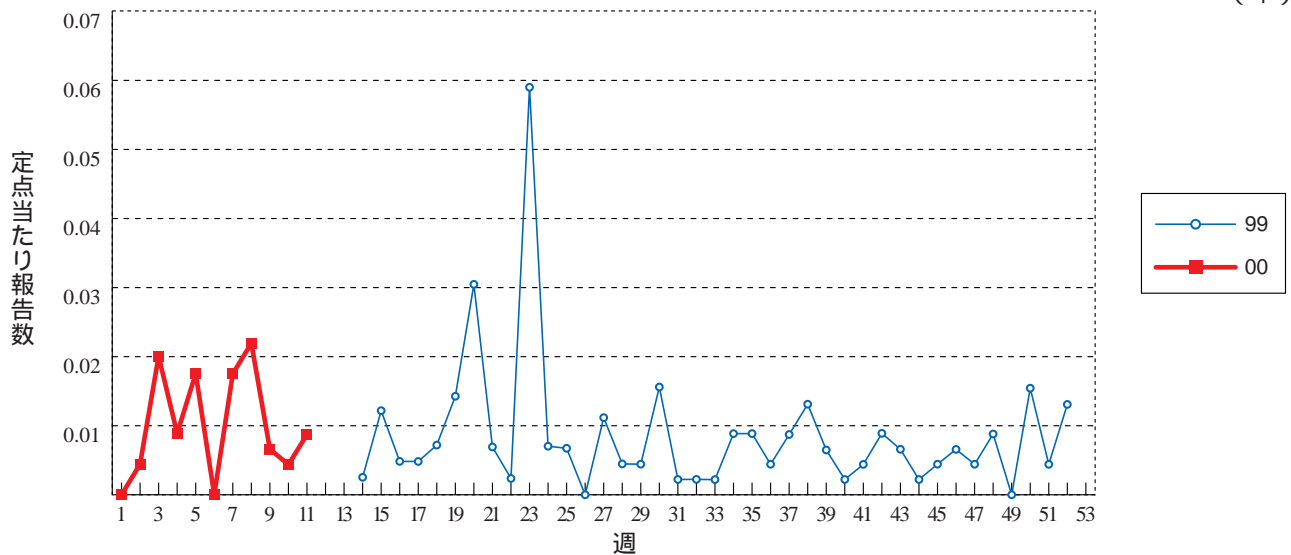
マイコプラズマ肺炎

(年)



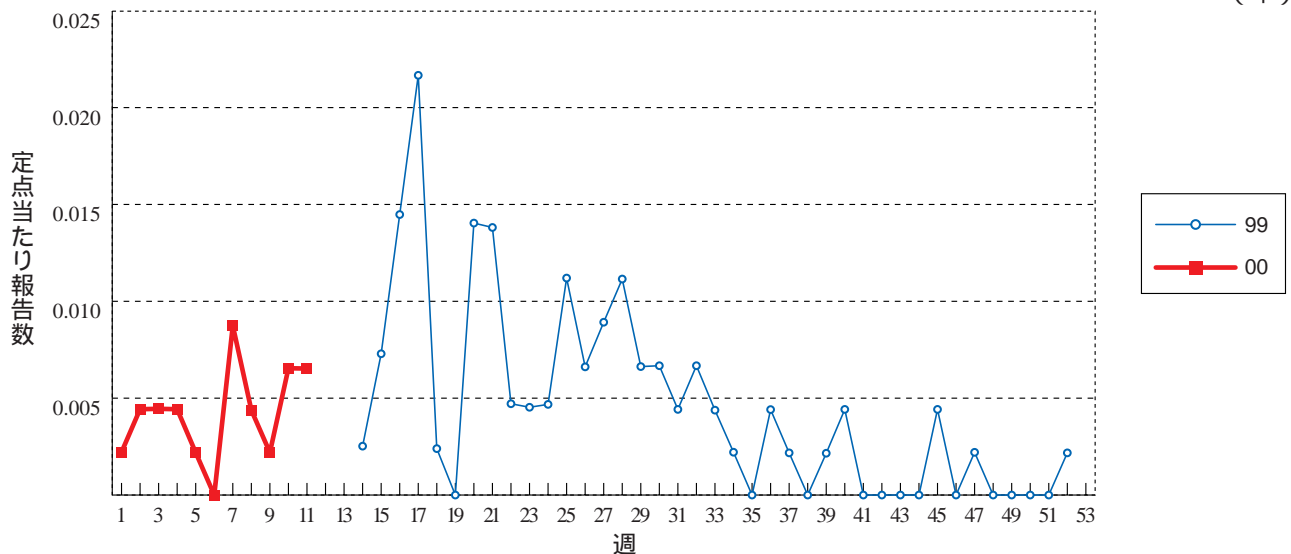
クラミジア肺炎 (オウム病を除く)

(年)



成人麻疹

(年)





11週間のデータ

注)表中の報告数は3月27日集計分であり、その後の報告数は次週以降の累計に反映されます。

第3101表 報告数・累積報告数，疾病・都道府県別

平成12年11週

	エボラ出血熱		クリミア・コンゴ出血熱		ペスト		マールブルグ病		ラッサ熱		コレラ		細菌性赤痢		腸チフス		バラチフス	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	16	148	1	11	-	1
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	1	1	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	8	-	-	-	1
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	3	34	-	2	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	13	-	1	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	1	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	9	-	2	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	9	-	1	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7	-	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	1	2	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	9	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	13	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年11週

	急性灰白髄炎		ジフテリア		腸管出血性大腸菌感染症		アメーバ赤痢		エキノコックス症		黄熱		オウム病		回歸熱		ウイルス性肝炎	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	-	-	-	13	166	6	65	-	2	-	-	-	3	-	-	14	240
北海道	-	-	-	-	-	8	-	2	-	2	-	-	-	-	-	-	-	3
青森県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
岩手県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
宮城県	-	-	-	-	-	2	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
茨城県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
群馬県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
埼玉県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1
千葉県	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
東京都	-	-	-	-	-	10	1	18	-	-	-	-	-	1	-	-	2	27
神奈川県	-	-	-	-	2	17	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	8
新潟県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
石川県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	11
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
長野県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	7
静岡県	-	-	-	-	-	5	1	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	5	1	4	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
三重県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	1	1	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
京都府	-	-	-	-	2	7	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	7
大阪府	-	-	-	-	1	8	1	18	-	-	-	-	-	-	-	-	3	17
兵庫県	-	-	-	-	1	7	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	1	27
奈良県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
和歌山県	-	-	-	-	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	9
広島県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
山口県	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	25
香川県	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
愛媛県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	8
高知県	-	-	-	-	-	4	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
福岡県	-	-	-	-	1	31	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
佐賀県	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	2	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	5
大分県	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鹿児島県	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
沖縄県	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年11週

	Q 熱		狂 犬 病		クリプト スポリジウム症		クロイツフェルト ・ヤコブ病		劇症型溶血性 レンサ球菌感染症		後天性 免疫不全症候群		コクシジ オイデス症		ジアルジア症		腎症候性出血熱	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	-	-	-	-	-	-	23	13	1	13	11	122	-	-	-	13	-	-
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	14	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	1	-	1	-	3	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	1	1	3	-	7	-	-	-	3	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	2	-	2	1	9	-	-	-	1	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-	4	-	-	3	42	-	-	-	1	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	10	-	-	-	5	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	1	2	-	-	-	1	-	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1	2	-	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	-	-	-	-	1	-	2	-	4	-	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	4	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	5	-	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-	2	-	1	-	3	-	-	-	1	-	-	-
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年11週

	髄膜炎菌性 髄膜炎		先天性風疹 症候群		炭 疽		ツツガムシ病		デング熱		日本紅斑熱		日本脳炎		乳児 ボツリヌス症		梅 毒	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総 数	1	6	-	-	-	-	-	55	-	-	-	-	-	-	-	-	8	158
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
宮城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	6
千葉県	-	2	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
東京都	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	28
神奈川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
岐阜県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	1	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	5
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	3
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	28
兵庫県	-	-	-	-	-	-	-	8	-	-	-	-	-	-	-	-	-	10
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	4	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	4
広島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
山口県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	6
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
香川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
愛媛県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	12
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
大分県	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	-	-	-	-	-	-	6	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	1	-	-	-	-	-	22	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-

第3101表 報告数・累積報告数, 疾病・都道府県別

平成12年11週

	破傷風		バンコマイシン耐性腸球菌感染症		ハンタウイルス肺症候群		Bウイルス病		ブルセラ症		発疹チフス		マラリア		ライム病		レジオネラ症	
	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積	報告数	累積
総数	-	9	-	2	-	-	-	-	-	-	-	-	2	20	-	-	2	19
北海道	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
秋田県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
群馬県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3	-	-	-	-	-
東京都	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	5	-	-	-	-	1
神奈川県	-	-	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	4	-	-	-	-
新潟県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	1
富山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	2
石川県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岐阜県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	3
愛知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	2	-	-	-	-	1
三重県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2	-	-	-	-	-
兵庫県	-	1	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	2
奈良県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
広島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
山口県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
香川県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
愛媛県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1
福岡県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	2
熊本県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
宮崎県	-	1	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
沖縄県	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	1

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成12年11週

	インフルエンザ		咽頭結膜熱		A群溶血性 レンサ球菌咽頭炎		感染性胃腸炎		水痘		手足口病		伝染性紅斑		突発性発疹		百日咳	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	5405	1.19	107	0.04	3747	1.27	34456	11.69	5445	1.85	267	0.09	403	0.14	2118	0.72	62	0.02
北海道	597	2.62	5	0.03	191	1.33	543	3.77	135	0.94	11	0.08	33	0.23	109	0.76	-	-
青森県	97	1.52	-	-	27	0.66	142	3.46	62	1.51	-	-	11	0.27	20	0.49	-	-
岩手県	189	3.05	-	-	39	1.03	166	4.37	53	1.39	-	-	4	0.11	20	0.53	1	0.03
宮城県	114	1.18	-	-	108	1.83	726	12.31	130	2.20	1	0.02	23	0.39	53	0.90	1	0.02
秋田県	102	1.85	1	0.03	69	1.97	387	11.06	63	1.80	-	-	1	0.03	22	0.63	2	0.06
山形県	71	1.51	-	-	132	4.55	342	11.79	73	2.52	-	-	6	0.21	24	0.83	3	0.10
福島県	61	0.76	1	0.02	55	1.15	473	9.85	64	1.33	-	-	16	0.33	29	0.60	1	0.02
茨城県	56	0.51	-	-	114	1.58	544	7.56	93	1.29	1	0.01	3	0.04	30	0.42	-	-
栃木県	61	0.90	2	0.04	58	1.29	437	9.71	66	1.47	1	0.02	-	-	27	0.60	-	-
群馬県	58	0.58	-	-	129	2.08	713	11.50	88	1.42	5	0.08	8	0.13	45	0.73	-	-
埼玉県	228	1.29	2	0.02	221	1.99	1726	15.55	235	2.12	12	0.11	18	0.16	96	0.86	1	0.01
千葉県	161	0.77	2	0.01	315	2.35	2007	14.98	356	2.66	5	0.04	32	0.24	110	0.82	3	0.02
東京都	70	0.39	-	-	70	0.49	1317	9.27	134	0.94	6	0.04	15	0.11	67	0.47	2	0.01
神奈川県	135	0.41	13	0.06	259	1.26	2462	11.95	333	1.62	36	0.17	30	0.15	197	0.96	2	0.01
新潟県	302	3.05	13	0.22	228	3.80	736	12.27	126	2.10	-	-	33	0.55	43	0.72	2	0.03
富山県	160	3.33	-	-	57	1.97	371	12.79	42	1.45	-	-	1	0.03	27	0.93	-	-
石川県	79	1.65	-	-	63	2.17	471	16.24	46	1.59	-	-	1	0.03	19	0.66	1	0.03
福井県	7	0.22	-	-	49	2.23	463	21.05	56	2.55	-	-	-	-	20	0.91	-	-
山梨県	41	1.00	-	-	20	0.80	182	7.28	41	1.64	-	-	-	-	7	0.28	-	-
長野県	205	2.53	-	-	96	1.85	780	15.00	62	1.19	-	-	15	0.29	30	0.58	-	-
岐阜県	61	0.73	-	-	45	0.85	472	8.91	58	1.09	-	-	3	0.06	20	0.38	2	0.04
静岡県	242	1.77	5	0.06	91	1.06	1371	15.94	259	3.01	7	0.08	8	0.09	85	0.99	5	0.06
愛知県	123	0.64	8	0.04	167	0.92	1836	10.09	273	1.50	9	0.05	19	0.10	114	0.63	1	0.01
三重県	54	0.78	1	0.02	67	1.49	970	21.56	100	2.22	-	-	3	0.07	41	0.91	1	0.02
滋賀県	22	0.42	3	0.09	21	0.66	200	6.25	49	1.53	-	-	2	0.06	10	0.31	-	-
京都府	113	0.90	-	-	33	0.43	852	11.21	68	0.89	4	0.05	1	0.01	54	0.71	-	-
大阪府	137	0.50	5	0.03	103	0.54	1410	7.46	239	1.26	41	0.22	17	0.09	127	0.67	7	0.04
兵庫県	108	0.55	11	0.09	86	0.67	1627	12.71	365	2.85	6	0.05	13	0.10	130	1.02	3	0.02
奈良県	49	0.89	-	-	15	0.43	522	14.91	48	1.37	2	0.06	7	0.20	16	0.46	-	-
和歌山県	32	0.63	-	-	24	0.75	306	9.56	70	2.19	-	-	4	0.13	13	0.41	2	0.06
鳥取県	65	2.24	2	0.11	124	6.53	467	24.58	32	1.68	-	-	2	0.11	21	1.11	-	-
島根県	144	4.11	-	-	24	0.96	227	9.08	61	2.44	-	-	-	-	12	0.48	-	-
岡山県	58	0.71	5	0.09	30	0.56	551	10.20	106	1.96	-	-	18	0.33	25	0.46	-	-
広島県	41	0.34	6	0.08	60	0.80	1061	14.15	136	1.81	3	0.04	4	0.05	68	0.91	-	-
山口県	117	1.67	-	-	56	1.14	959	19.57	63	1.29	1	0.02	2	0.04	45	0.92	-	-
徳島県	103	2.71	-	-	13	0.57	151	6.57	55	2.39	4	0.17	2	0.09	20	0.87	1	0.04
香川県	70	1.37	-	-	20	0.63	269	8.41	74	2.31	-	-	2	0.06	23	0.72	-	-
愛媛県	86	1.34	14	0.36	36	0.92	835	21.41	104	2.67	-	-	2	0.05	42	1.08	-	-
高知県	122	2.49	-	-	29	0.94	336	10.84	63	2.03	-	-	2	0.06	12	0.39	2	0.06
福岡県	136	0.87	1	0.01	60	0.77	958	12.28	130	1.67	20	0.26	9	0.12	41	0.53	3	0.04
佐賀県	38	0.97	1	0.04	31	1.35	352	15.30	69	3.00	2	0.09	1	0.04	31	1.35	1	0.04
長崎県	88	1.26	-	-	36	0.82	303	6.89	73	1.66	7	0.16	3	0.07	19	0.43	1	0.02
熊本県	120	1.48	1	0.02	35	0.71	631	12.88	108	2.20	48	0.98	8	0.16	49	1.00	2	0.04
大分県	106	1.83	1	0.03	55	1.53	753	20.92	60	1.67	3	0.08	11	0.31	29	0.81	7	0.19
宮崎県	156	2.60	2	0.05	115	3.11	935	25.27	151	4.08	-	-	3	0.08	32	0.86	-	-
鹿児島県	213	2.20	2	0.03	59	1.00	1068	18.10	177	3.00	14	0.24	3	0.05	32	0.54	5	0.08
沖縄県	7	0.12	-	-	12	0.35	46	1.35	196	5.76	18	0.53	4	0.12	12	0.35	-	-

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別

平成12年11週

	風 疹		ヘルパンギーナ		麻 疹 (成人麻疹を除く)		流行性耳下腺炎		急性出血性 結膜炎		流行性角結膜炎		急性脳炎 (日本脳炎を除く)		細菌性髄膜炎		無菌性髄膜炎	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総 数	54	0.02	93	0.03	424	0.14	1777	0.60	38	0.06	618	1.00	1	0.00	3	0.01	12	0.03
北海道	-	-	1	0.01	9	0.06	63	0.44	-	-	13	0.45	-	-	-	-	-	-
青森県	3	0.07	-	-	1	0.02	43	1.05	-	-	8	0.73	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	3	0.08	10	0.26	14	0.37	-	-	10	0.83	-	-	-	-	-	-
宮城県	1	0.02	1	0.02	7	0.12	8	0.14	-	-	3	0.27	-	-	-	-	-	-
秋田県	-	-	-	-	-	-	15	0.43	-	-	6	0.86	-	-	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-	20	0.69	-	-	2	0.25	-	-	-	-	-	-
福島県	2	0.04	2	0.04	4	0.08	13	0.27	2	0.17	9	0.75	-	-	-	-	-	-
茨城県	4	0.06	-	-	16	0.22	16	0.22	-	-	55	3.44	-	-	-	-	-	-
栃木県	2	0.04	-	-	22	0.49	10	0.22	-	-	30	2.50	1	0.17	-	-	-	-
群馬県	-	-	1	0.02	1	0.02	99	1.60	1	0.07	24	1.71	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	6	0.05	12	0.11	104	0.94	2	0.08	24	0.92	-	-	-	-	1	0.11
千葉県	7	0.05	4	0.03	90	0.67	121	0.90	-	-	41	1.17	-	-	-	-	-	-
東京都	5	0.04	13	0.09	3	0.02	66	0.46	-	-	23	1.64	-	-	-	-	1	0.04
神奈川県	4	0.02	5	0.02	16	0.08	124	0.60	-	-	53	1.26	-	-	-	-	2	0.18
新潟県	1	0.02	1	0.02	-	-	21	0.35	-	-	4	0.44	-	-	-	-	1	0.08
富山県	-	-	-	-	-	-	7	0.24	-	-	-	-	-	-	-	-	1	0.20
石川県	-	-	-	-	1	0.03	1	0.03	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	1	0.05	3	0.14	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-	1	0.04	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
長野県	1	0.02	1	0.02	-	-	23	0.44	1	0.10	21	2.10	-	-	-	-	-	-
岐阜県	2	0.04	-	-	5	0.09	18	0.34	-	-	1	0.09	-	-	-	-	-	-
静岡県	-	-	-	-	1	0.01	102	1.19	1	0.05	9	0.45	-	-	-	-	-	-
愛知県	-	-	9	0.05	7	0.04	93	0.51	1	0.03	25	0.71	-	-	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-	38	0.84	-	-	3	0.25	-	-	-	-	1	0.11
滋賀県	-	-	1	0.03	20	0.63	9	0.28	-	-	39	5.57	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	2	0.03	3	0.04	32	0.42	-	-	3	0.17	-	-	1	0.17	-	-
大阪府	8	0.04	12	0.06	101	0.53	50	0.26	5	0.10	17	0.33	-	-	-	-	-	-
兵庫県	2	0.02	1	0.01	15	0.12	104	0.81	10	0.29	24	0.69	-	-	-	-	2	0.14
奈良県	1	0.03	-	-	1	0.03	29	0.83	-	-	8	0.89	-	-	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	19	0.59	8	0.25	-	-	3	0.75	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	1	0.05	-	-	23	1.21	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	1	0.04	13	0.52	1	0.33	-	-	-	-	-	-	-	-
岡山県	1	0.02	7	0.13	6	0.11	27	0.50	1	0.08	14	1.17	-	-	-	-	-	-
広島県	2	0.03	2	0.03	3	0.04	88	1.17	3	0.15	26	1.30	-	-	-	-	1	0.05
山口県	-	-	2	0.04	1	0.02	101	2.06	2	0.22	10	1.11	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	2	0.09	-	-	-	-	2	0.67	-	-	-	-	-	-
香川県	2	0.06	-	-	37	1.16	24	0.75	-	-	1	0.33	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	1	0.03	3	0.08	8	0.21	-	-	15	2.14	-	-	-	-	-	-
高知県	-	-	-	-	-	-	36	1.16	-	-	4	1.33	-	-	1	0.14	-	-
福岡県	-	-	1	0.01	4	0.05	38	0.49	-	-	16	0.89	-	-	1	0.07	-	-
佐賀県	-	-	2	0.09	-	-	32	1.39	-	-	2	0.50	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-	23	0.52	8	1.00	16	2.00	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.02	2	0.04	-	-	41	0.84	-	-	9	1.00	-	-	-	-	1	0.07
大分県	-	-	7	0.19	-	-	13	0.36	-	-	12	2.40	-	-	-	-	-	-
宮崎県	2	0.05	-	-	1	0.03	36	0.97	-	-	10	2.50	-	-	-	-	-	-
鹿児島県	2	0.03	3	0.05	1	0.02	13	0.22	-	-	9	1.50	-	-	-	-	-	-
沖縄県	1	0.03	2	0.06	-	-	6	0.18	-	-	12	1.20	-	-	-	-	1	0.14

第3102表 報告数・定点当り報告数, 疾病・都道府県別 平成12年11週

	マイコプラズマ肺炎		クラミジア肺炎 (オウム病を除く)		成人麻疹	
	報告数	定点当り	報告数	定点当り	報告数	定点当り
総数	22	0.05	4	0.01	3	0.01
北海道	-	-	-	-	-	-
青森県	-	-	-	-	-	-
岩手県	-	-	-	-	-	-
宮城県	-	-	-	-	-	-
秋田県	1	0.14	-	-	-	-
山形県	-	-	-	-	-	-
福島県	-	-	-	-	-	-
茨城県	-	-	-	-	-	-
栃木県	-	-	-	-	1	0.17
群馬県	-	-	-	-	-	-
埼玉県	-	-	-	-	-	-
千葉県	-	-	-	-	-	-
東京都	-	-	-	-	-	-
神奈川県	-	-	-	-	1	0.09
新潟県	2	0.15	-	-	-	-
富山県	-	-	1	0.20	1	0.20
石川県	-	-	-	-	-	-
福井県	-	-	-	-	-	-
山梨県	-	-	-	-	-	-
長野県	-	-	2	0.18	-	-
岐阜県	-	-	-	-	-	-
静岡県	1	0.10	-	-	-	-
愛知県	3	0.23	-	-	-	-
三重県	-	-	-	-	-	-
滋賀県	-	-	-	-	-	-
京都府	-	-	-	-	-	-
大阪府	-	-	-	-	-	-
兵庫県	-	-	-	-	-	-
奈良県	2	0.33	-	-	-	-
和歌山県	-	-	-	-	-	-
鳥取県	-	-	-	-	-	-
島根県	-	-	-	-	-	-
岡山県	-	-	-	-	-	-
広島県	3	0.14	-	-	-	-
山口県	-	-	-	-	-	-
徳島県	-	-	-	-	-	-
香川県	-	-	-	-	-	-
愛媛県	-	-	-	-	-	-
高知県	1	0.14	-	-	-	-
福岡県	-	-	-	-	-	-
佐賀県	-	-	-	-	-	-
長崎県	-	-	-	-	-	-
熊本県	1	0.07	1	0.07	-	-
大分県	-	-	-	-	-	-
宮崎県	2	0.29	-	-	-	-
鹿児島県	1	0.08	-	-	-	-
沖縄県	5	0.71	-	-	-	-

感染症週報 第2巻、第11号 平成12年3月31日発行
 発行：国立感染症研究所
 厚生省保健医療局結核感染症課
 厚生省大臣官房統計情報部
 事務局：国立感染症研究所感染症情報センター
 〒162-8640東京都新宿区戸山1-23-1
 T E L : 03-5285-1111
 F A X : 03-5285-1129
 U R L : <http://idsc.nih.go.jp/index-j.html>
 <国立感染症研究所 感染症情報センター>
<http://www.mhw.go.jp/>
 <厚生省>
<http://www.narita-airport.or.jp/quarantine/>
 <成田空港検疫所>

本週報は、感染症新法に基づくものであり、全国の医療従事者、定点医療機関、保健所、保健所設置市、特別区、都道府県、地方衛生研究所、検疫所の皆様のご協力を得て、国立感染症研究所感染症情報センターにおいて編集したものです。

また、本週報は速報性を重視しておりますので、今後調査などの結果に応じて、若干の変更が生じることがありますが、その場合には週報上にて訂正させていただきます。

なお、週報の内容について、学術的研究、あるいは公衆衛生活動にかかわる業務以外の目的においては、無断転載を禁じます。